



2023年1月4日

各位

会社名 アステラス製薬株式会社
代表取締役社長 CEO 安川 健司
(コード: 4503、東証プライム)
(URL <https://www.astellas.com/jp/>)
決算期 3月
お問い合わせ先 コーポレートアドボカシー&リレーションズ部長
池田 博光
(Tel: 03-3244-3201)

心機能検査補助剤「Lexiscan[®](レキスキャン)」 連邦巡回区控訴裁判所の判決について

アステラス製薬株式会社(本社:東京、以下「アステラス製薬」)は、連邦巡回区控訴裁判所(Court of Appeals for the Federal Circuit: CAFC)の判決を確認しましたのでお知らせします。2022年12月30日、米国で販売している心機能検査補助剤 Lexiscan[®](レキスキャン/一般名: regadenoson injection) 0.4 mg/mL に関する Hospira, Inc. (以下「Hospira 社」)の特許侵害は認められないという米国デラウェア州連邦地方裁判所(以下「同地裁」)の判決を支持する判決が下されました。

2022年12月6日、CAFCは口頭弁論を行い、Hospira社によるLexiscan[®]の後発品発売に対する一時停止措置は失効しました。また、CAFCはアステラス製薬の上訴期間中におけるHospira社によるLexiscan[®]の後発品の発売停止を求める仮差し止め請求も却下しました。

アステラス製薬は、Hospira社によるLexiscan[®]の後発品発売を停止するための法的措置を検討しています。

本件によるアステラス製薬の通期(2023年3月期)連結業績への影響は精査中です。

以上

本件の詳細につきましては、2022年5月20日付「心機能検査補助剤「Lexiscan®(レキスキャン)」特許侵害訴訟の判決について」および2022年9月26日付「心機能検査補助剤「Lexiscan®(レキスキャン)」仮差し止め請求に関する米国デラウェア州連邦地方裁判所の決定について」をご参照ください。

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界 70 カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ/テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます (Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品 (Rx) 事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス (Rx+®) の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの「価値」に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>) をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品 (開発中のものを含む) に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。